

- 第2回定例会
議案の概要と審議結果 …… 2面
- 区政のここを問う!
定例会での代表一般質問 …… 3~5面
- 令和2年度
政務活動費・議長交際費 …… 6面
- アンケート調査にご協力を …… 7面
- 政治倫理審査会委員の募集 …… 7面
- 委員会の動き …… 8面
- 請願・陳情の審議結果 …… 8面

新宿区議会だより

発行：新宿区議会 ☎(3209)1111(代表)
〒160-8484 新宿区歌舞伎町一丁目4番1号
ホームページアドレス <http://www.city.shinjuku.lg.jp/kusei/index08.html>



No. 298

令和3年(2021年)7月25日発行



4月1日(木)
展示企画「さくら草と竹あかり」
(稲荷鬼王神社)



5月12日(水)
ゴジラをデザインしたマンホール蓋設置
(新宿東宝ビル入口付近)



6月5日(土)
ゼロカーボンシティ実現に向けて
「再生可能エネルギーの利活用の
推進に関する協定」を締結

トップニュース

第2回定例会で可決した主な議案

区長提出議案10件、議員提出議案1件、委員会提出議案1件を可決

- 予防接種法に基づき区が実施する予防接種により健康被害が発生した場合において医学的見地から調査を行うため、「新宿区予防接種健康被害調査委員会」を設置する。
(令和3年7月1日施行)
- 令和3年度一般会計補正予算(第5号)
 - ・高齢者いこいの家清風園の解体及び擁壁改修工事等に要する経費 1億8,663万9千円
 - ・旧都立市ヶ谷商業高等学校の跡地等を活用するための敷地測量及び敷地活用調査に要する経費 1億911万9千円
 - ・旧都立市ヶ谷商業高等学校の跡地等を活用するための敷地測量及び敷地活用調査に要する経費 5,051万円など
- 令和3年度一般会計補正予算(第6号)
 - ・新型コロナウイルス感染症の予防接種の増額に伴う経費 40億2,664万1千円
 - ・新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、生活困窮世帯に対して支給する支援金 19億9,211万3千円
 - ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により収入が減少した生活困窮者への住居確保給付金の支給期間延長等による実績増に要する経費 11億2,200万円
- 新宿区議会会議規則を改正し、会議の欠席について、公務、育児、看護、介護、配偶者の出産補助等の具体的な事由を明記するとともに、産前産後の欠席期間の規定を設ける。
6億6,915万3千円など

関連記事 2面

今定例会で議決した 意見書(要旨)

意見書の全文は、区議会ホームページをご覧
いただくか、議会事務局までお尋ねください。

性犯罪に関する刑法規定の 見直しを求める意見書

性犯罪は、被害者の人格や尊厳を深く傷つけ、心身に
重大な後遺症を残す深刻な犯罪です。これまでの刑法
の罰則では不十分であるという声が高まり、平成29年
6月の刑法改正において、性犯罪に関する規定の見直
しが行われ、強姦罪が強制性交等罪へ、懲役の下限が3
年から5年に引き上げられ、非親告罪とするなど改正
されました。

しかし、強制性交等罪は暴行・脅迫の要件が必要で
あること、性交同意年齢の問題など、改正後の規定でも
なお被害者保護として不十分であり、問題が指摘され
ています。平成29年改正法の成立にあたり、衆参両議院
で採択された附帯決議では、施行後3年を目途に、施策
の在り方を検討し、必要があると認めるとき、所要の措
置を講じることと明記されました。

国においては、この趣旨を尊重し、速やかに被害の実
情を踏まえ、性犯罪に関する刑法規定の見直しに取り
組むよう、「強制性交等罪における暴行、脅迫、心神喪失
等の要件の見直しについて検討を図ること」、「性交同
意年齢を現行の13歳から16歳へ引き上げること」、「地
位関係性を利用した性犯罪について規定を設けること
と」、「公訴時効の撤廃を含めた見直しを行うこと」を強
く国会及び政府に求めました。

「新宿区議会議員政治倫理審査会」の 区民委員を募集します

詳しくは7面をご覧ください

議案の概要と審議結果 (賛成…○、反対…×)

党派略称 自 民=自由民主党新宿区議会議員団 公 明=新宿区議会公明党
 共 産=日本共産党新宿区議会議員団 民 無 倶=立憲民主党・無所属クラブ
 新宿会=新宿未来の会 社 民=社民党新宿区議会議員団
 スタ新=スタートアップ新宿 ちい声=ちいさき声をすくいあげる会

令和3年第2回定例会 (6月10日～6月21日)

議案名		概要	自民	公明	共産	民無	新宿会	社民	スタ新	ちい声	議決結果		
区 長 提 出 議 案 (10件)	予算(2件)	令和3年度新宿区一般会計補正予算(第5号)	○	○	×	○	○	×	○	×	可決		
		令和3年度新宿区一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	条例の制定・改正(7件)	新宿区一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部を改正する条例	一定の期間内に終了することが見込まれる業務等に従事させるため任期を定めて採用する職員について、昇給の対象とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		新宿区特別区税条例の一部を改正する条例	「地方税法」の改正に伴い、所要の改正を行う。	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		新宿区立百人町高齢者在宅サービスセンター条例の一部を改正する条例	「介護保険法施行規則」の改正に伴い、第1号通所事業の利用料金の算定方法を改める。	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		新宿区旅館業法施行条例の一部を改正する条例	旅館等における衛生に関する基準を定めている国の要領の改正等を踏まえ、区における当該基準について、所要の改正を行う。	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		新宿区公衆浴場法施行条例の一部を改正する条例	公衆浴場における衛生に関する基準を定めている国の要領の改正等を踏まえ、区における当該基準について、所要の改正を行う。	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		新宿区予防接種健康被害調査委員会条例	「予防接種法」に基づき区が実施する予防接種により健康被害が発生した場合において医学的見地から調査を行うため、区長の附属機関として、新宿区予防接種健康被害調査委員会を設置する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	1 新宿駅東口地区地区計画の都市計画変更決定に伴い、規定を整備する。 2 新宿駅直近地区地区計画の都市計画変更決定に伴い、計画地区の分割を行うほか、規定を整備する。	○	○	×	○	○	×	○	○	○	可決
	その他	新宿区牛込保健センター等複合施設建設工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議員提出議案(2件)	条例の改正	新宿区子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	×	×	○	×	×	○	×	○	否決		
	意見書	性犯罪に関する刑法規定の見直しを求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
委員会提出議案	新宿区議会会議規則の一部を改正する規則	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		

『新宿区議会だより』をご自宅にお届けします。

「新宿区議会だより」は、新聞折り込みでお届けしているほか、主な区の施設、区内の駅・スーパーなどでも配布しています。新聞を購読していない方で希望する方には、「広報新宿」(月3回発行)とともにご自宅のポストに委託業者がお届けします。ご希望の方は、議会事務局までご連絡ください。



新宿区議会事務局
 TEL 5273-3534
 FAX 3209-9995

特別出張所での議会録画放映

新宿区議会では、本会議及び予算・決算特別委員会の模様を生中継でインターネット配信をしています。また、会議終了後おおむね7日後に録画中継をインターネットで配信しています。さらに、おおむね10日後には各特別出張所で本会議及び予算・決算特別委員会の一部を録画放映しています。出張所に行かれる機会がありましたら、議会の質疑の様子を是非ご覧ください。



▲ 議会録画放映の様子 左：落合第一特別出張所 右：柏木特別出張所

『新宿区議会だより』点字版・音声版のお知らせ

「新宿区議会だより」は、点字版・音声版(カセットテープ版・CD版・DAISY版)を作成し、ご希望の方にお届けしています。新たにご希望の方は議会事務局までご連絡ください。
 ※DAISY版の再生には、専用の再生機やソフトウェアが必要です。

区政のこころを問う

コロナ禍における避難所開設・運営

立憲民主党・無所属クラブ 代表質問



三雲 崇正

質問 令和2年11月策定の避難所運営管理ガイドライン(感染症対策編)では、自宅療養中のコロナ陽性者が災害時に自宅にとどまらない時には、避難所に避難する。医療知識のない区民がコロナ陽性者に対応することになり、感染等のリスクがあるが、区民の安全をどう考えるか。

答弁 ガイドラインでは、避難所の感染症対策を徹底し、感染者、その疑いのある方と一般の方の居住スペースをゾーニングする。区は迅速に避難所の運営支援を行うとともに、感染者は一刻も早く病院等へ移送するように努める。避難所でのクラスターが発生しないよう、都や医療機関等と連携して感染症対策に万全を期していく。

コロナ禍と東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会

※注

質問 オリンピック・パラリンピック大会期間中に区内でコミュニティライブサイトイベントや子どもたちに競技を観戦させる学校観戦プログラムなどが予定されている。熱中症対策や新型コロナウイルス感染リスクを考慮し、中止を含め検討すべき。

答弁 コミュニティライブサイトイベントは、今後、都や東京2020組織委員会の動向を注視し慎重に検討する。学校観戦プログラムは、都の通知や実地踏査等を踏まえ、熱中症対策や感染状況をなどを総合的に勘案し、慎重に判断する。



コミュニティライブサイトイベントは中止されました

羽田空港新飛行経路の運用状況

質問 羽田空港新飛行経路は令和2年3月29日から運用開始し、住民の危険度と不安は高まった。現在、感染症の影響で大幅減便だが、収束後に便数が増えれば区民の不安は増大する。安全安心を守るため、海上上空の経路に戻すべき。見直しについて区が国に声を上げるべき。

答弁 新飛行経路の運用は、国の判断と責任で進めるべきと考える。区民からのご意見等は、近接区や都と連携し速やかに国に伝える。騒音や安全対策の徹底と新飛行経路の固定化回避の検討等を引き続き強く要望する。

質問 新型コロナウイルスワクチン接種に関する区政情報が、接種を希望するすべての区民に事前に届く必要がある一方、広報新宿が折り込まれた新聞を購読していない世帯も多い。区では広報新宿臨時号を6月10日付で発行し、区内に全戸配布したが、広報新宿を含む今後の区政情報の発信の在り方についての考えは。

答弁 区政情報の発信は、区HPなどのデジタル媒体と広報新宿などの非デジタル媒体を組み合わせて、効果的・効率的に行つていく必要がある。今後もデジタル化に伴う情報通信環境の変化や区民の情報通信手段の利用状況を的確に捉え、必要な人に必要な情報を届けられる区政情報の発信の在り方を検討していく。



おぐら 利彦

今後の区政情報の発信の在り方について

自由民主党新宿区議会議員団 代表質問

質問 ①高齢者の中にはかかりつけ医での接種を希望する人もおり、医師会との連携も含め、接種回数の底上げにどのように対応していくのか。②全国的な接種向上が求められる中、住民票の有無にかかわらず、接種可能な地域での接種が望ましい。この点に関する情報収集や施策構築について区の考えは。



誰もが安全で確実にワクチン接種できる体制を

答弁 ①全年齢層への接種を見据え、様々な接種の担い手確保に迅速に対応できるよう準備を進める。国や都の大規模接種会場や職域接種などと連携し接種回数の増加を図る。②住民票所在地以外での接種は、国の方針に基づき、区HPで対象者や手続きを周知。今後も国や他区市町村の取組みについての情報収集に努め、接種体制の充実を図る。

新型コロナウイルスワクチンの接種加速を安全かつ確実に実施を

新宿未来の会 代表質問

えのき 秀隆

質問 ①高齢者の中にはかかりつけ医での接種を希望する人もおり、医師会との連携も含め、接種回数の底上げにどのように対応していくのか。②全国的な接種向上が求められる中、住民票の有無にかかわらず、接種可能な地域での接種が望ましい。この点に関する情報収集や施策構築について区の考えは。

答弁 ①全年齢層への接種を見据え、様々な接種の担い手確保に迅速に対応できるよう準備を進める。国や都の大規模接種会場や職域接種などと連携し接種回数の増加を図る。②住民票所在地以外での接種は、国の方針に基づき、区HPで対象者や手続きを周知。今後も国や他区市町村の取組みについての情報収集に努め、接種体制の充実を図る。

ゼロカーボンシティの表明

質問 区は6月5日にゼロカーボンシティ表明を行った。①表明にいたる背景は。②ゼロカーボンシティ実現に向けた決意は。

答弁 関係機関や、国が今後作成するリーフレット等を配布するほか、広報新宿や区HPに掲載する。子ども自身への周知と、福祉・介護・医療等の関係機関、民生委員・児童委員をはじめとする子どもへの支援に関わる地域の関係者、各学校における教職員等への周知を進め、ヤングケアラーの認知度を高め、早期の発見・把握に繋げていく。

質問 ヤングケアラーといわれる子どもたちが一人で悩まず、ヤングケアラーに関する周知徹底



ヤングケアラーへの理解促進を

ワクチンの優先接種と障害者への配慮を

新宿区議会公明党 代表質問



北島としあき

質問 ①今後のワクチン接種について、エッセンシャルワーカーや障害者、介護従事者、幼稚園や小中学校の教諭や保育士等の優先接種を検討すべき。②障害をお持ちの方の中には、環境が変わるとパニックを起こしてしまう人

等もいるので、集団接種会場での接種には不安があるとの意見がある。通い慣れた障害者福祉センターや作業所、通所施設等で接種できるよう配慮すべき。

質問 ①今後のワクチン接種について、エッセンシャルワーカーや障害者、介護従事者、幼稚園や小中学校の教諭や保育士等の優先接種を検討すべき。②障害をお持ちの方の中には、環境が変わるとパニックを起こしてしまう人

等もいるので、集団接種会場での接種には不安があるとの意見がある。通い慣れた障害者福祉センターや作業所、通所施設等で接種できるよう配慮すべき。

※注 新宿区は6月20日にコミュニティライブサイトイベントの中止を決定しました。

次受け付ける。また、エッセンシャルワーカーや障害者施設等従事者、幼稚園や小中学校の教諭、保育士等の接種についても職域接種等の枠組みを活用し、促進していく。②障害者福祉センター等の施設の嘱託医が接種できる場合に、巡回接種により利用者が施設内で接種を受けられるよう、嘱託医と調整を進めている。民間施設では嘱託医がない施設が多く、施設内での接種について、接種実施医療機関の確保、接種方法を検討している。



コロナワクチン接種の加速化を

子ども医療費助成の対象拡大を

質問 区は「中学3年生までの医療費の助成制度」を実施して

いるが、今後は、都と連携して「高校3年生までの医療費の無償化」を実施すべき。
答弁 子育てに対する経済的負担軽減の施策は、国や都との役割分担、子育て支援に関する基盤整備とのバランス等を考慮し、財源の確保に努めながら推進すべきと考える。都が「高校3年生までの医療費の無償化」を実施するのであれば、これを財源として区も実施について検討していく。

都と連携し性の多様性の支援を

質問 都がパートナーシップ制度を検討することを表明したが、具体的な取組みについて区でも今後の都の動向に注視し、これまで以上に「性の多様性」の理解促進と支援を推進していくことが重要では。
答弁 性的マイノリティの方への行政サービスにおける課題を解消することが必要と認識しており、まずは都の動きなどを踏まえ、区立住宅における入居資格の確認方法等、入居者要件の見直しについて検討していく。

新型コロナウイルス 封じ込めのために適切な対策を
日本共産党新宿区議会議員団 代表 質問



雨宮 武彦

質問 ①ワクチン接種の予約電話はナビダイヤルであり、国内通話かけ放題プラン適用外、携帯電話では22.5秒ごとに10円かかることを区民に周知していか

った。知らずに電話をかけ続けた方に多額の電話料金を負担させることは問題。フリーダイヤルに切り替えるべき。②予約できていない高齢者へ個別勧奨を。③高齢者施設はワクチン接種の優先対象だが、同様に障害者施設、特別支援学校の利用者・職員も優先的に接種すべき。保育園・子ども園や幼稚園、小

中学校で働く人たちにも早急に接種を。④居宅の介護・障害福祉サービスの従事者へのPCR検査は、現在3か月に1回の実施だが、週1回の定期検査にすべき。

清風園解体の再考を

質問 ①清風園解体のための予算は、解体に伴う設計委託、解体と擁壁改修費用で合計2億2179万円とされていたが、第2回定例会に提出された補正予算は5億7455万円余と当初説明の3倍近い。費用が膨張した理由は。②清風園解体を再考すべき。③中野区の障害者グループホームは4度公募するも決まらず、清風園解体後の急な傾斜地に建物から計画するグループホームは採算面、運営面からも公募が難航する。都営角筈アパート跡地に建設すべき。
答弁 ①当初は擁壁の一部を改修予定だったが、詳細な調査の結果、大部分の擁壁で耐震性に疑義が生じ、改修規模が増えた。これは建物の存否に係わらず必要な工事費用である。②解体工事は予定通り進める。③清風園の跡地は区障害者福祉計画に則り、民設民営の障害者グループホームの整備を進める。都営角筈アパート跡地は都が活用方針を検討しており、地域の意向が反映されていくことが望ましい。



障害者施設等の利用者・職員へのワクチン優先接種を

高齢者いこいの家 清風園解体の再考を

質問 ①清風園解体のための予算は、解体に伴う設計委託、解体と擁壁改修費用で合計2億2179万円とされていたが、第2回定例会に提出された補正予算は5億7455万円余と当初説明の3倍近い。費用が膨張した理由は。②清風園解体を再考すべき。③中野区の障害者グループホームは4度公募するも決まらず、清風園解体後の急な傾斜地に建物から計画するグループホームは採算面、運営面からも公募が難航する。都営角筈アパート跡地に建設すべき。
答弁 ①当初は擁壁の一部を改修予定だったが、詳細な調査の結果、大部分の擁壁で耐震性に疑義が生じ、改修規模が増えた。これは建物の存否に係わらず必要な工事費用である。②解体工事は予定通り進める。③清風園の跡地は区障害者福祉計画に則り、民設民営の障害者グループホームの整備を進める。都営角筈アパート跡地は都が活用方針を検討しており、地域の意向が反映されていくことが望ましい。

新宿区議会 ホームページもご覧ください

パソコンやスマートフォンなどを使い、区議会のインターネット中継(生中継・録画)、会議録の検索のほか、議会の予定や議員名簿、請願・陳情、意見書の全文などをご覧いただくことができます。



▲インターネット中継(生中継・録画中継)

社民党新宿区議会議員団



かわの 達男

新型コロナウイルスから

区民の健康とくらしを守る

質問 ①感染者数の拡大が止まらない状況の捉え方は。②PCR検査はますます必要だ。区長の見解は。③児童・生徒のオリパラ観戦は中止すべき。④ワクチン

接種の副反応発症事例の把握は。⑤希望する高齢者への7月末までの接種完了の約束を。
答弁 ①今後の感染状況の推移の注視が必要。②区内医療機関と一体となって検査の拡大を進める。③熱中症対策や感染状況を勘案し慎重に判断。④予防接種法に基づく副反応疑い報告はなし。⑤接種完了できる見込み。

スタートアップ新宿



伊藤 陽平

全小中学校の欠席連絡はオンライン対応を

質問 投資した学校情報システムは使われなければ意味がない。欠席届の機能が使用されていないことや、保護者の負担を軽減するために全小中学校で導入

できるよう支援が必要では。
答弁 連絡帳、電話、オンラインはそれぞれの方法にメリットがある。欠席届の連絡方法を複数用意することが保護者の負担軽減につながり、有効である。欠席届のオンライン化を導入していない学校に対して、利活用を周知し、ICT支援員による導入サポートを行いながら推進する。

ちいさき声をすくいあげる会



よだ かれん

「おひとり様」が安心して

人生のエンディングを迎えるために

質問 ①身近に家族や親族がない「おひとり様」へ遺言・相続や死後の諸事務の周知啓発をすべき。②他自治体を参考に死後事務委任契約を含めたサポー

ト事業の導入を。③区の在宅療養ハンドブックのエンディングノート周知啓発は、専門家と連携した取組みの一層の強化を。
答弁 ①成年後見センターの情報紙や講座等で案内。②成年後見センターの任意後見制度の相談の中で助言。③弁護士会や行政書士会を相談先として冊子に記載することを検討していく。



立憲民主党・無所属クラブ



小野 裕次郎

ヤングケアラーについて

質問 ヤングケアラーは福祉・教育というこれまでの縦割りの制度では対応できず、早急に包括的な支援が必要である。区、および教育委員会はどのような

連携や体制の基、どのような取り組みをお考えか。
答弁 福祉・介護・医療・教育等関係機関による「新宿区子ども家庭・若者サポートネットワーク」を活用し、支援が必要な子どもに対応。連携をさらに強化し、民間団体等に見守りを依頼するなど支援を推進。

新宿未来の会



のづ ケン

不登校・引きこもり問題

質問 区内小中学校の不登校の児童・生徒数の推移を見ると増加傾向が認められる。①不登校児童・生徒数が増加していくような状況であれば、どのような

対応を考えているのか。②現状の課題と将来に向けての展望は。
答弁 ①令和3年度から区立図書館等を活用したアウトリーチによる支援を本格実施。②各組の成果と課題を検証し、不登校児童・生徒を支援するよりよい環境づくりや多様な教育機会の確保を着実に進めていく。

自由民主党新宿区議会議員団



下村 治生

大久保地域の課題について

質問 ①大久保通りの歩行者の混雑緩和に向け、飲食できる場所の分散や案内誘導の方策は。②大久保通りとつじ通りの交差点の横断歩道信号スクランプ

ル化の検討状況は。
答弁 ①大久保そよかぜ橋周辺への新たな飲食スペースの設置を検討し、案内チラシの配布などを通じて滞留者の効果的な誘導を図る。②警察からは、交通状況等を踏まえ、必要に応じた検討すると聞いていることから、引き続き協議を行っていく。

新宿区議会公明党



木もとひろゆき

外濠浄化と飯田橋駅ホームドア

質問 ①江戸城外濠の浄化は都の事業だが、区内を通る玉川上水暗渠部などが課題であり、区の協力も不可欠。外濠浄化プロジェクト推進に向け協力の取り

組みを。②飯田橋駅ホームドアの早期設置についての進捗は。
答弁 ①国、都及び地元3区からなる連絡会議を設置し、意見交換。今後も関係者と連携し、水質改善を推進していく。②JR東日本が整備に向けて千代田区と協議のうえ計画を策定中。近日に公表すると聞いている。

日本共産党新宿区議会議員団



あざみ 民栄

性犯罪・性暴力対策の強化

質問 ①痴漢被害が長期にわたり、心にも体にも生活にも重大な打撃となっている実態をどう認識しているか。②性犯罪・性暴力を生まない教育を行うべき。

答弁 ①性犯罪・性暴力をはじめ、女性に対する暴力の根絶に向けて、社会全体で取り組む必要があると認識。②都教育委員会の「性教育のモデル校」の西新宿中学校で都医師会と連携した授業を実施。研究成果を区内教員へ周知している。引き続き教員の指導力向上に努める。

新宿未来の会



鈴木ひろみ

早大通り歩行者天国の利用

質問 早大通り歩行者天国でスケートボードをする人や路上飲酒等が見られる。①禁止事項の看板設置の効果、状況変化について実態把握をどのようにし

ているのか。②警察との連携を強化して対策を講じ、地域と利用者との使用方法のルールの調整を行い、多くの人が納得できる施策展開を望むが、対策は。
答弁 ①今後、区としても現地を確認していく。②警察とも協議しながら、今後、どのような対策ができるか検討していく。

自由民主党新宿区議会議員団



大門さちえ

オンライン環境の提供

質問 日常の様々な場面でのオンライン環境の需要が増えている中、区民生活の利便性の向上のため、区はどのようにオンライン環境の提供をすすめるか。

答弁 緊急事態宣言下で、テレワークやインターネットの利用が拡大していることは認識している。導入経費・維持管理コスト等の負担、子どものゲーム利用への対応など検討の必要がある。これらを踏まえ、区有施設におけるWi-Fi環境の整備について検討を進める。

新宿区議会公明党



三沢ひで子

マンション防災対策と備蓄物資

質問 ①自主防災組織の方の活動内容等の説明で結成促進を。②マンションは防災スピーカーが聞こえにくい。要配慮者等へ防災ラジオの配布を。③家庭の

自助備蓄に生理用品の啓発及び液体ミルク備蓄の検討状況は。
答弁 ①既存の自主防災組織に講師を依頼し結成促進する。②災害情報システム事業者と防災ラジオ開発事業者と引き続き協議し導入を検討。③防災啓発冊子に掲載する。発災時、製造メーカーからの直接供給を協議中。

日本共産党新宿区議会議員団



沢田あゆみ

ヤングケアラーへの支援

質問 ①区立学校でのヤングケアラー調査結果と課題は。②SNSの活用とワンストップ相談窓口による寄り添い型の支援を。家事援助やデリバリー子ども食堂、

地域飲食店の食事券など検討を。
答弁 ①ヤングケアラーと知られる児童・生徒がいるが、自分の状況を認識していないなど大人も含めヤングケアラーへの理解不足が課題。②都のSNS窓口を周知。区でのSNSを活用した相談や具体的な支援策は先行事例や他自治体の有効な支援策を研究。

自由民主党新宿区議会議員団



永原たかやす

都営バスのルート変更

質問 都営バスの上58系統(早稲田〜上野松坂屋)のルートを見直し、バス路線の空白地帯である早稲田通りの天神町〜馬場下町ヘルートを拡大することは、

沿線の利便性が向上するだけでなく、地域の住民や団体、関係機関を含む多くの方にメリットがあるものと考えますが、区のは。
答弁 既存のバス利用者に影響を及ぼすなどの課題はあるが、今回の要望について、バスを運行する東京都交通局に伝える。

新宿区議会公明党



中村しんいち

3歳児健診の充実で早期発見を

質問 3歳児健診で(屈折異常弱視等の)眼の異常を発見し、治療を開始すれば小学校に上がるまでに視力の回復が期待できる。その子どもにとって一生

涯、十分な視力が出ない状態を回避できる。是非、新宿区においても、子どもの幸せを第一義に考えて、3歳児健診に屈折検査機器を導入すべき。
答弁 現在日本での基準値は大きく、自治体ごとに独自の基準値を定めている。引き続き屈折検査機器の利点や課題を研究する。

自由民主党新宿区議会議員団



渡辺みちたか

プッシュ型(提案型)で発信を

質問 行政のデジタル化により、将来的に、区民一人ひとりに合った行政サービスの提供が可能になる。今後、必要な人に必要な情報をプッシュ型で発信

していくことが重要になってくると考えるが、区の見解は。
答弁 一人ひとりに合った情報をプッシュ型で発信することは必要なサービス利用の環境整備として重要。個人情報適正な利用を確保しながら、今後のプッシュ型の情報発信の仕組みづくりに向けて検討する。

令和2年度

政務活動費の各会派収支報告

[令和2年4月～令和3年3月分]

単位(円)

会派名	会派人数	収入	支出									支出合計
			調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料費	人件費	事務費	
自由民主党新宿区議会議員団	11	19,800,000	339,813	1,720	9,782,153	220,410	0	0	919,204	4,020,000	3,069,346	18,352,646
新宿区議会公明党	9	16,200,000	0	60,000	4,035,805	810	0	0	839,504	0	2,538,708	7,474,827
日本共産党新宿区議会議員団	6	10,800,000	0	67,328	4,938,802	2,194,254	0	0	386,193	575,844	2,510,704	10,673,125
立憲民主党・無所属クラブ	5	9,000,000	71,624	98,687	6,595,608	11,240	0	0	143,086	1,561,000	516,187	8,997,432
新宿未来の会	3	5,400,000	20,825	0	3,976,166	0	0	0	13,182	430,220	1,011,003	5,451,396
社民党新宿区議会議員団	1	1,800,000	22,500	13,737	614,949	120,000	0	0	51,774	0	697,456	1,520,416
スタートアップ新宿	1	1,800,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ちいさき声をすくいあげる会	1	1,800,000	102,920	40,877	1,338,519	36,920	0	0	175,295	10,000	93,978	1,798,509
新宿区民を守る会	1	1,800,000	0	0	1,378,905	0	0	0	0	310,000	141,868	1,830,773
合計		68,400,000	557,682	282,349	32,660,907	2,583,634	0	0	2,528,238	6,907,064	10,579,250	56,099,124

○収入・・・区が会派に対して交付した金額。月額15万円に会派の人数を乗じた金額です。

○年度末に生じた残額(収入-支出合計)は、区へ返還されます。なお、支出合計が収入を上回った場合でも、政務活動費は追加交付されません。

政務活動費とは

地方自治法に基づき「新宿区政務活動費の交付に関する条例」を制定し、議員(会派)の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として、区が会派に交付しています。

政務活動費は、次の用途に用いることはできません。

- 1 政党活動、後援会活動、選挙運動、あるいは個人の利益のために要する経費としての支出。
- 2 日当(1日あたりの決まった手当)としての支出。
- 3 寄付金、賛助会費等、公職選挙法に抵触するものへの支出。
- 4 交際費に要する経費への支出。(結婚式の祝い金、香料、見舞金等)

政務活動費 支出項目の説明	調査研究費	研修費	広報費	広聴費
	会派が行う新宿区の事務及び地方行財政に関する調査研究及び調査委託に要する経費 【調査委託費、調査報告書作成費、交通費、宿泊費等】	会派が行う研修会、講演会等に要する経費及び他の団体が開催する研修会、講演会等への参加に要する経費 【会場費、機材借り上げ費、講師謝金、出席者負担金・会費、交通費、宿泊費等】	会派が行う活動及び区政に関する政策等の広報活動に要する経費 【広報紙・報告書等印刷費、送料、交通費等】	会派が行う区民からの区政及び会派の活動に対する要望及び意見の聴取並びに区民相談等の活動に要する経費 【資料印刷費、会議費、茶菓子代、文書通信費、交通費等】
要請・陳情活動費 会派が行う要請及び陳情に係る活動に要する経費 【資料印刷費、文書通信費、交通費等】	会議費 会派が行う各種会議に要する経費及び他の団体が開催する意見交換会等各種会議への会派としての参加に要する経費 【会場費、会場設営費、講師謝金、資料印刷費、出席者負担金・会費、交通費、宿泊費等】	資料費 会派が行う活動に必要な資料の作成及び図書、資料等の購入に要する経費 【印刷・製本費、原稿料、書籍購入費、新聞雑誌購読料等】	人件費 会派が行う活動を補助する職員の雇用に関する経費 【給料、手当、社会保険料、賃金等】	事務費 会派が行う活動に係る事務遂行に要する経費 【事務用品・備品購入費、リース料、通信費、事務所費等】

令和2年度

議長交際費支出状況

[令和2年4月～令和3年3月分]

単位(円)

支出先	会費		見舞い		弔慰		接遇		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
町会	0	0	0	0	3	15,000	0	0	3	15,000
地域団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
商店会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
各種関係団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	2	20,000	0	0	2	20,000
合計	0	0	0	0	5	35,000	0	0	5	35,000

○議長交際費とは

円滑な議会運営を図るため、議長が議会を代表して各種行事や接遇・儀礼など対外的な活動をするために支出する経費です。

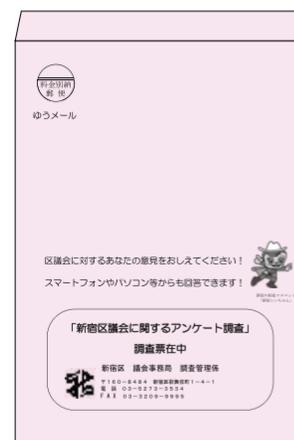
○毎月の執行額について

月ごとの集計額を翌月に区議会ホームページで公表しています。平成30年4月分以降をご覧ください。

「新宿区議会に関するアンケート調査」にご協力をお願いします

新宿区議会では、区議会へのご意見を把握し、より開かれた、身近な区議会を目指していくため、『新宿区議会に関するアンケート調査』を行います。

無作為に抽出した3,000名の方に調査票を郵送しておりますので、調査票を受け取った方は、ぜひご協力ください。同封の返信用封筒で調査票をご返送いただくか、スマートフォン・パソコン等からインターネットでも回答が可能です。8月27日(金)までにご回答をお願いします。



「新宿区議会議員政治倫理審査会」の 区民委員を募集します

新宿区議会議員政治倫理審査会(区民委員3名・学識経験者2名・区議会議員3名で構成)は、区議会議員の政治倫理基準等に違反した行為に対する審査請求があったときに審査を行うほか、政治倫理の確立のための調査等を実施します。

- 【対象】 区内在住の18歳以上(令和3年12月1日現在)の方、3名
- 【任期】 令和3年12月1日～令和5年11月30日
- 【謝礼】 審査会(審査請求等があったときに開催)に出席の都度、1万円
- 【申込み】 「区議会議員に期待すること・求めること」をテーマとした作文(800字程度)に住所・氏名・性別・年齢・電話番号を記入し、8月31日(火)までに議会事務局調査管理係(〒160-8484 歌舞伎町一丁目4番1号、本庁舎5階)へ郵送(必着)またはお持ちください。作文は選考後に返却します。

令和3年 第3回定例会のお知らせ

★9月21日から10月15日までの予定です。主な日程は、次のとおりです。

- 本会議** 9月21日(火) 午前10時から(代表質問等)
9月22日(水) 午前10時から(代表質問・一般質問、議案の提案説明等)
10月15日(金) 午後2時から(議案の採決、意見書・決議の採決等)
- 決算特別委員会** 9月24日(金)～10月6日(水) 午前10時から(令和2年度各会計決算審査)
- 常任委員会** 10月8日(金)・11日(月) 午前10時から
- 特別委員会** 10月12日(火) 午前10時から(防災等安全対策、自治・議会・行財政改革等)
10月13日(水) 午前10時から(オリンピック・パラリンピック・文化観光等)

★手話通訳者または要約筆記者を配置できます。
事前に議会事務局(TEL: 5273-3534、FAX: 3209-9995)までご連絡ください。

★新宿区議会では、節電の徹底のためクールビズを実施しています。
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

★本会議場の5階傍聴席に、ヒアリングループシステムを設置しています。
また、ヒアリングループシステム用受信機を貸し出しています。
ご希望の方は、議会事務局にお申し出ください。



議員の辞職、退職

- 吉住 はるお議員(自由民主党新宿区議会議員団)は、令和3年6月3日付けで辞職しました。
- 三雲 崇正議員(立憲民主党・無所属クラブ)は、令和3年6月25日付けで、公職選挙法第90条の規定により退職者となりました。

委員会の動き

新型コロナウイルス感染症対策を含む 一般会計補正予算などの議案を審査

総務区民委員会

●今定例会では、議案5件と陳情2件を審査し、4件の報告を受け、質疑を行いました。

●議案審査では、新型コロナウイルス感染症対策経費に伴う「令和3年度新宿区一般会計補正予算(第5・第6号)」や牛込保健センター等複合施設建設工事請負契約など5件を審査し、補正予算第5号は賛成多数で、その他は全員賛成で可決しました。

●陳情審査では、「刑法の性犯罪規定の見直しについて国に対し意見書の提出を求める陳情」を採択としました。

●報告案件では、「緊急事態宣言の延長に伴う区施設への対応について」、「大久保スポーツプラザ庭球場の改修工事に伴う利用中止について」など4件の報告を受け、質疑を行いました。

●今定例会では、議案6件と陳情7件を審査し、5件の報告を受け、質疑を行いました。

●議案審査では、「新宿区立百人町高齢者在宅サービスセンター条例の一部を改正する条例」などを改定する条例「令和3年度新宿区一般会計補正予算(第5号)中歳出第5款福祉費」は賛成多数で可決しました。

●陳情審査では、新たに付託された6件と、継続

新宿区立百人町高齢者在宅サービスセンター条例の一部を改正する条例などの議案を可決

福祉健康委員会

●今定例会では、議案3件と陳情3件を審査し、2件の報告を受け、質疑を行いました。

●区長提出議案は、新型コロナウイルスの影響が長期化する中、子育て世帯に支給する特別給付金や、特別支援学校の職員等のPCR検査のための補正予算について審査を行い、可決しました。

●議員提出議案は、「新宿区子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正す

●今定例会では、議案3件と陳情3件を審査し、2件の報告を受け、質疑を行いました。

●「新宿区議会に関するアンケート調査」の概要について、前回実施時に初めてボールペンを封入しましたが、回収率向上への効果が明確ではないことから、同封不要の意見が多数となり、今回は勸奨品なしで検証することとしました。

補正予算(第5号)文化観光産業費を可決

文化観光産業特別委員会

●今定例会では、議案1件を審査し、2件の報告を受け、質疑を行いました。

●報告案件では、「早稲田大学による難民選手団の事前キャンプの受け入れについて(報告)」、「緊急事態宣言の期間延長に伴う区施設への対応等について」報告を受け、質疑を行いました。

「新宿区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例」と陳情3件を審査

環境建設委員会

●今定例会では、「新宿区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例」の一部を改正する条例の議案1件について審査し、賛成多数で可決しました。

●陳情審査では、3件を審査し、「愛住公園の新設滑り台に関する陳情」は様々な意見がありましたが継続して見守るべきとの結論となり、継続審査としました。

●「落下物事故の恐れがある羽田新飛行ルートの見直しを国土交通省に要望するこ

とを求めた陳情」、「高田馬場駅前ロータリー広場閉鎖に関する陳情」は意見の一致がみられず、審査未了としました。

●報告案件では、「新型コロナウイルス感染症への対応について」、「ゼロカーボンシティの表明について」、「令和2年度 区が収集するごみの処理量・資源の回収量について」など6件の報告を受け、質疑を行いました。

●今定例会では、議案3件と陳情3件を審査し、2件の報告を受け、質疑を行いました。

●「子育て世帯に支給する特別給付金や特別支援学校職員等のPCR検査のための補正予算を可決」

●「子育て世帯に支給する特別給付金や特別支援学校職員等のPCR検査のための補正予算を可決」

●今定例会では、議案3件と陳情3件を審査し、2件の報告を受け、質疑を行いました。

●「新宿区議会に関するアンケート調査」の概要について、前回実施時に初めてボールペンを封入しましたが、回収率向上への効果が明確ではないことから、同封不要の意見が多数となり、今回は勸奨品なしで検証することとしました。

●今定例会では、議案1件を審査し、2件の報告を受け、質疑を行いました。

●報告案件では、「早稲田大学による難民選手団の事前キャンプの受け入れについて(報告)」、「緊急事態宣言の期間延長に伴う区施設への対応等について」報告を受け、質疑を行いました。

皆様から託された

請願・陳情の審議結果

請願・陳情の内容は、区議会ホームページをご覧ください。詳しくは、議会事務局までご連絡ください。

採択 1件

□刑法の性犯罪規定の見直しについて国に対し意見書の提出を求める陳情
〔総務区民委員会〕

不採択 2件

□パンデミックに潜在看護師を活用すべきと厚生労働省に意見書を提出することに関する陳情
〔福祉健康委員会〕

□集団ストーカー犯罪の啓蒙活動に関する陳情
〔福祉健康委員会〕

継続審査 3件

□建設アスベスト被害者補償基金給付金(略称)創設にあたり製造企業を含めた全面的な救済制度の枠組構築を国に働きかける意見書の提出を求める陳情
〔福祉健康委員会〕

□愛住公園の新設滑り台に関する陳情
〔環境建設委員会〕

□余丁町集合住宅建設に関する陳情
〔環境建設委員会〕

審議未了 10件

□「地域的な包括的経済連携(RCEP)協定から撤退することを求める意見書」提出を求めることに関する陳情
〔総務区民委員会〕

□保健所の感染症に対する機能強化を求める意見書を厚生労働省へ提出することに関する陳情
〔福祉健康委員会〕

□新型コロナウイルス感染症拡大を抑えるため、大規模な検査と補償の充実を求める陳情
〔福祉健康委員会〕

□負担が重過ぎる国民健康保険料を引き下げのために、東京都へ国民健康保険料均等割を軽減するための財政支援を求める意見書提出についての陳情
〔福祉健康委員会〕

□区財政を圧迫する「高齢者いこいの家」「清風園」の廃止の中止を求める陳情
〔福祉健康委員会〕

□落下物事故の恐れがある羽田新飛行ルートの見直しを国土交通省に要望することを求める陳情
〔環境建設委員会〕

□高田馬場駅前ロータリー広場閉鎖に関する陳情
〔環境建設委員会〕

□新宿区の保育認定要件に関する陳情
〔文教子ども家庭委員会〕

□育児休業取得中の在園児保育可能期間延長に関する陳情
〔文教子ども家庭委員会〕

□第二子以降育児休業取得中の在園児保育可能期間延長に関する陳情
〔文教子ども家庭委員会〕

あとがき

令和3年第2回定例会の記事を中心にご覧いただき、誠にありがとうございました。

編集委員
桑原 ようへい
豊島 あつし
永原 たかやす
木もと ひろゆき
川村 のりあき
田中 ゆきえ
えのき 秀隆